

G-NET しが幼児室の託児をご利用いただくみなさまへ

幼児室では初めて託児を利用される方でも、安心して預けていただけるように細心の注意を図るとともに、楽しい保育を心掛けております。ご利用の際は、下記の事をご承知のうえお越しくさるようご理解、ご協力をお願いいたします。

持ち物

・持ち物にはお子様一人分ずつカバン等に入れていただき、必ず記名をお願いします

★着替え(紙おむつ・パンツ・ズボン・シャツ・ハンドタオルなど必要と思われるもの)

(おむつ替え用バスタオル)

★水筒(お茶かお水)・・・必ず持参してください

★お子さんの生年月日がわかるもの(母子手帳、健康保険証、等)

★ナイロン袋(汚れたものを入れます)

★おしりナップ

(注) ※おもちゃ類の持ち込みはお断りします(万が一の場合、補償いたしかねます)

※活動しやすく、脱着しやすい、汚れてもよい服装でお願いします

託児の手順

《入室時》

- ① 託児依頼表に記入する
- ② 検温(熱のあるお子様はお預かり出来ませんのでお越しになる前にご自宅でも計ってきてください)
- ③ 保育士が託児予約の内容を確認
- ④ 保育士への連絡・伝言

《退室時》

- ① 講座・相談等終了次第、速やかにお迎え
- ② 保育士からの連絡・報告
- ③ 荷物を確認

その他注意・確認事項

保育をお断りする場合

- ・熱が 37.5 度以上もしくは、著しい咳や鼻水・下痢嘔吐が続き体調不良と思われる場合
- ・インフルエンザ、新型コロナウイルス (COVID-19) とびひ、ヘルペス、突発性発疹、頭ジラミ等の感染症の場合(裏表参照)
(上記感染症等で、保育園・幼稚園等学級閉鎖期間中のお子様も含む)
- ・大きなケガや打撲、じんましんやギブス装着等医療的ケアが必要な場合
(退院後、間もないお子様及傷口縫合中のお子様も含む)
- ・来館目的以外の利用の場合
- ・他の児童との集団保育が困難な場合
- ・限られた場所とスタッフで異年齢の集団託児を行う都合上、保育が困難となった場合はお迎えをお願いする場合がありますので、ご理解をお願いします
- ・授乳等の必要な場合を除き、託児中の様子を見るための入室はお断りします
- ・幼児室内では食事やおやつを与えません。講座等で昼食をはさむ場合は、センター談話サロン等で保護者の方と一緒に食事されるようお願いいたします(原則幼児室使用不可)
- ・託児室の衛生等のため、おむつ交換は紙おむつのみ対応させていただきます

- ・ 予防接種を一週間以内に受けられたお子様は、必ず保育士へお伝えください
- ・ 託児をお受けしている時間中に途中の出入りの予定がある場合は、必ず預け時にその旨を保育士にお伝え下さい（遅刻連絡や早退のご予定など）
- ・ 講座、セミナー、相談等の終了後は速やかにお迎えをお願いします
- ・ お子様のお迎えの際、お預け時にお渡しする名札と受付用紙を必ず返却下さい。名札をお持ちでない場合は、お子様をお返しできませんのでご注意ください
- ・ 幼児室は団体傷害保険に加入しています。託児対象児（6か月～未就学児）ではないお子様については、保険適用外となりますのでお子様の年齢、月齢は正確に記入をお願いします。

感染症

1 類感染症	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、ペスト、マールブルク病、ラッサ熱、SARS, 天然痘
2 類感染症	急性灰白髄炎、ジフテリア、結核、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症、コレラ、細菌性赤痢、腸チフス、パラチフス
4 類感染症	ウエストナイル熱、エキノコックス症、黄熱、オウム病、回帰熱、Q熱、狂犬病、コクシジオイデス症、腎症候性出血熱、灰痘、つつが虫病、デング熱、日本紅斑熱、日本脳炎、ハンタウイルス肺症候群、Bウイルス病、ブルセラ症、発疹チフス、マラリア、ライム病、レジオネラ症、A型肝炎、E型肝炎、サル痘、野兔病、ニバウイルス感染症、リッサウイルス感染症、レプトスピラ症、ポツリヌス症、鳥インフルエンザ、ニパウイルス感染症
5 類感染症	アメーバー赤痢、ウイルス性肝炎、クリプトスポリジウム症、ジアルジア症、クロイツフェルト・ヤコブ病、劇症型溶血性連鎖球菌感染症、後天性免疫不全症候群、髄膜炎性髄膜炎、先天性風疹症候群、梅毒、破傷風、咽頭結膜熱(プール熱)、バンコマイシン耐性腸球菌感染症、インフルエンザ、急性出血性結膜炎(アポロ熱)、A群溶血性連鎖球菌咽頭炎(溶連菌感染症)、感染性胃腸炎、クラミジア肺炎(オウム病を除く)、細菌性髄膜炎、水痘、性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、手足口病、伝染性紅斑(リンゴ病)、突発性発疹、百日咳、風疹、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、ヘルパンギーナ、無菌性髄膜炎、マイコプラズマ肺炎、麻疹(はしか)、薬剤耐性緑膿菌感染症、RSウイルス感染症、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、流行性角結膜炎(はやり目)、淋菌感染症、流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)、急性脳炎

※感染症については必ず医師の指示に従ってください

滋賀県立男女共同参画センター託児業務受託者

特定非営利活動法人 男女共同参画をすすめる会. IYOU 淡海